

忠類のでぎ(じょう)

ふるさと忠類の日

8月20日は、旧忠類村の開村記念日として開村記念式典と戦没者慰霊祭を行ってきましたが、平成18年2月6日の合併に伴い、旧忠類村の開村記念日は「ふるさと忠類の日」として生まれ変わりました。みなさんで、忠類地域を開拓した先人の労苦をしのぶとともに、忠類地域のさらなる発展に向け、誓いを新たに協力して進んで行きましょう。



自然と笑みがこぼれて

7月8日、忠類シニアクラブ主催の高齢者スポーツ大会が、忠類体育館で行われました。

当日は、高齢者55人と忠類保育所児童46人がパン食い競争やカメレオンゲーム、じゃんけん大会など7種目を行いました。

保育所児童の遊技やかっこに思わず笑みがほころんだり、慣れない競技に苦戦した高齢者も和気あいあいとした雰囲気の中、楽しんでいました。

夏休みはバスに乗って出かけよう

小・中学生の夏休みに合わせ、十勝バスから小・中学生を対象とした特定期券「遊々ジュニア定期券」が発売中です。期間中であれば十勝管内乗り放題となっていますので、ご利用ください。

◆期間 8月20日(土)まで

◆料金 居住地域によって価格は異なります。忠類地域の場合、小学生4500円、中学生9000円です。

◆必要な物 写真1枚(3cm×4cm)、居住地の確認できる物(保険証、学生証など)※中学生は学生証の提示が必要です。

◆問い合わせ先 十勝バス帯広駅バスターミナル(電話015512315171)

◇もつと使おう『広尾線』!

十勝バス広尾線が運行を開始してから今年で24年目を迎えました。現在は、利用する方が年々減少していますが、通院や通学など住民の足としてとても大きな役割を果たしています。

「広尾線」を守るため、出かける際にはバスを利用してみませんか?

忠類地域住民会議

6月30日、第12回忠類地域住民会議を開催しました。

会議の冒頭に地域振興課から地域活性化に関して、魅力づくり会議の経過報告と町の予算についての説明がありました。

次に観光振興担当から業務内容の説明があり、地域の資源を生かした観光振興の推進として、グリーンツーリズムを取り入れていくことの説明がありました。広域的な観光振興を推進するために、観光資源の洗い出しや、実際に地域を訪れ見たり、食べ歩きをしているとの説明がありました。

それを受けて委員からは、道の駅はどういう人をターゲットにするのか、期限を決めて、詳細かつ明確な目標設定・ビジョンはあるのかといった質疑がありました。

また、忠類の地域性としてゆり根の花摘み等の農業体験は、忠類の独自性がある体験として良いのではないかとの意見もありました。

今後は、幕別町全体の観光というものを中心に議論しながら、特色ある忠類観光をどう展開していくかを考えていくことになりました。